

本日の会議 ① 今後、町が目指すべき方向性（目標）の共有

② 目標に近づくための効果的な取り組みやアイデアの提案

構想 1 宮代らしさを価値として高めていく

→ 趣旨：地域資源の価値を高め、活用し「宮代町」を町内外に発信、ひろく関心を寄せてもらう

■方針 A 町の原風景「農」の資源を活かす

→ 趣旨：「農」の源「農地」の保全、農業振興 「農」資源の幅広い利活用

目標：遊休農地減、担い手確保（個人・法人）、特産品開発、6次化、関係人口増

■方針 B 東武動物公園駅西口エリアの魅力を高める

→ 趣旨：多くの人が訪れる「西口エリア」を通過させない 人が滞留し、集まりたくなる場所に

目標：人が集まる機会や場所の創出、人の目を引き思わず立ち止まる景観づくり

■方針 C 宮代を発信する

→ 趣旨：「みやしろまち」を町内外に発信 広く関心を寄せてもらう

目標：町公式 SNS フォロワー数増、情報発信頻度増

構想 2 コンパクトな町の強みを活かす

→ 趣旨：小さい、近いが町の強み 歩ける：居心地のよい「まちなか」づくり
顔が見える：人と人との関係を築く様々な仕掛け

■方針 D 歩きたくなる「まちなか」をつくる

→ 趣旨：五感で感じる魅力的な空間づくり、多様な人々の出会いや交流がうまれる場

目標：人が集まる機会や場所の創出、人の目を引き思わず立ち止まる景観づくり

■方針 E 日々の生活のアクセス性を高める

→ 趣旨：隣接市町へのアクセス性向上、車によらない移動手段の整備

目標：都計道の着実な整備、公共交通満足度の向上

■方針 F 顔が見える地域経済をつくる

→ 趣旨：お金や人の地域内循環 地域密着、地域主体の経済づくり

目標：脱炭素を通じた地域経済循環、起業創業支援、産業誘導

構想 3 さまざまな活動や主体を生み出す

→ 趣旨：地域の力となる様々な地域活動が自然と生まれる仕組みづくり

■方針 G 地域に人々が集まる場を生み出す

→ 趣旨：地域の中に気軽に通える様々な場所をつくる

目標：気軽に通える場所や機会の創出

■方針 H 活動が生まれる「学び舎」づくり

→ 趣旨：活動につながる「きっかけ」づくり

目標：共通の課題を共有し考える仲間づくりができる場の創出

■方針 I キープレイヤーが連携する

→ 趣旨：活動する人の「強み・得意」をいかす、つながる

目標：官民連携強化、地域課題・困りごとの解決

■方針 J 遊休スペースを活用する

→ 趣旨：役割や機能を変化させ遊休資源を利活資源へ

目標：空き家、空き地の利活用

構想 4 社会環境の変化に対応し行政運営を変化させ続ける

→ 趣旨：課題に合わせ各セクションや民間と連携したまちづくり

■方針 K 縦割りから横断的行政運営へ

→ 趣旨：官民連携、横串によるまちづくり

目標：まち防災力の強化、デジタルを活用した住民利便性の向上

■方針 L 多様な主体による公共の運営

→ 趣旨：行政のすき間を「地域の力」が補完

目標：地域の助け合い活動、官民連携強化、こどもの孤独防止

■方針 M 公共施設の再編

→ 趣旨：公共施設の最適化

目標：百間小学校再整備検討、公共施設の機能転換検討